(お 知 ら せ)



平成19年7月5日日本原子力発電株式会社

敦賀発電所の近況について

敦賀発電所の近況について、以下のとおりお知らせします。

1. 運転状況について(7月5日現在)

()内は定格電気出力

| 1 号 機 | 平成19年2月16日より |
|---------------------------|--------------|
| 沸騰水型(35万7千 kW) | 第31回定期検査中 |
| 2 号 機 加圧水型(1 1 6 万 kW) | 運転中 |

- 2. 保全品質情報等について(平成19年6月5日~平成19年7月5日)
- (1) 法律に基づく報告事象や安全協定の異常時報告事象に該当する重要な事象な し
- (2) 安全協定の異常時報告事象に該当する軽微な事象
 - ①敦賀発電所 補助ボイラーに係る定期事業者検査未実施の原因及び再発防止対策 について

5月2日に、敦賀発電所に設置している3台の補助ボイラーについて、電気事業法で定められた期間内に定期事業者検査を実施していないことが判明し、原子力安全・保安院より厳重注意を受けました。その後、原因究明及び再発防止対策をとりまとめ、6月1日に原子力安全・保安院に報告しました。

≪平成19年5月2日、6月1日 記者発表済≫

なお、補助ボイラー3台全てについては、6月27日までに定期事業者検査を実施しました。

- (3) 前記(1)及び(2)に該当しない軽微な事象
 - <その都度、当社ホームページに掲載しています。>
 - ①敦賀発電所2号機の復水器海水系統フイルタの清掃状況等について

通常運転中のところ、5月28日15時頃より海水の取水口に海生物(ゼラチン状の大型プランクトン;トガリサルパ)の流入量が増加したため、復水器海水系統(A, B2系統)の、B系統のフィルタ(3台)に詰まり傾向が認められたことから、当該フィルタを隔離して清掃

することとし、翌29日3時20分に電気出力を約40%(約46万キロワット)としました。 B系統のフィルタ3台について、開放して点検したところ、フィルタの一部に変形や破れが 確認されました。

≪平成19年5月29日、6月5日 当社ホームページ掲載済≫

B系統のフィルタについて点検・清掃を行うとともに、変形や破れが確認された部分については新品に取替えました。また、A系統のフィルタ(3台)についても点検・清掃を行いました。これらの作業が終了したことから、6月20日0時より出力上昇を開始し、同日21時24分に、通常運転に復帰しました。

②敦賀発電所1号機 非常用ディーゼル発電機試験準備中の誤起動について

敦賀発電所1号機は、第31回定期検査中の平成19年6月17日、2台ある非常用ディーゼル発電機のうちB号機について、非常用母線電圧の低下を受けて起動信号が発信するかどうか確認する試験を行うため、その準備を行っていたところ、待機中のA号機が自動起動しました。

この原因を調査したところ、原子炉再循環ポンプ入口弁点検のため原子炉の水を抜いたことにより起動信号が発信しないように、信号回路の電源スイッチを切って隔離状態としていましたが、今回の試験準備のため、運転員がこの隔離状態を変更しようとして、手順を間違えて電源スイッチを入れたことにより隔離が解除され、起動信号が流れて待機中のA号機が自動起動したものと判明しました。

運転員が手順を間違えた原因については、作業開始前の打合せに関係者全員が参加しておらず、作業手順や注意事項が周知されていなかったことや、試験準備作業に関する作業手順書が 作成されていなかったことから、作業中に手順の間違いに気付くことができなかったことによるものと推定されました。

対策として、作業開始前に関係する運転員全員で打合せを行うことを再徹底するとともに、 試験手順だけでなく準備作業についても作業手順書を作成することを社内規程に明記しました。 なお、本事象による周辺環境への影響はありません。

3. 敦賀発電所 1 号機 第31回定期検査の状況について

敦賀発電所1号機は、平成19年2月16日から第31回定期検査を実施しています。

≪平成19年2月14日 記者発表済≫

なお、原子力安全・保安院による特別な検査に対応するため、定期検査期間を延 長して実施しております。 ≪平成19年5月2日、6月5日 記者発表済≫

(詳細は別紙工程表参照)

4. 敦賀発電所2号機 第16回定期検査の開始について

原子力安全·保安院による、特別な検査に対応するため、第16回定期検査の開始 時期を前倒して、当初計画の平成19年9月上旬から、平成19年7月下旬に変更 することとしました。

- 5. 敦賀発電所3. 4号機準備工事について(7月5日現在)
- (1) 防波堤・護岸等の構築
 - ①ケーソン製作工事は、予定函数54函全ての製作を完了しました。
 - ②敦賀市内用地及び敦賀港内岸壁にて、コンクリートブロックを製作しています。
 - ③海上工事については、捨石投入による護岸基礎の構築と、ケーソン据付及びケー ソン上部へのコンクリート打設を実施しています。
- (2) 敷地造成工事

背後山地の切取工事を実施しています。

- 6. その他
- (1) げんでんふれあいギャラリー

<個人・グループでの芸術活動、趣味の発表の場としてご利用頂いております。>

①第9回「フォト・スカイ」写真展 五人五色

[写真愛好家グループ「フォト・スカイ」(代表: 辻 弘司様) 5名の皆様による写真展です。 テーマは自由で、メンバーそれぞれの個性をいかした作品を約30点展示予定。]

 $(7/3 \sim 7/15)$

②グループ森の風(絵画部)作品展

[グループ森の風 絵画部(代表:梅垣 博様)5名の皆様による絵画作品展です。テーマは、四季の思い出で、メンバーそれぞれの想いで、季節の風景・風物を題材に制作した作品を、約30点展示予定。 (7/17~7/29)

③つるがちぎり絵の会 和紙工房

[つるがちぎり絵の会(代表:河田 松湖様) 15名の皆様による、ちぎり絵作品展です。風景や静物・花など四季折々の作品作りに取組んでおられます。ちぎった手すき和紙の一片一片を何枚も重ねて貼る事により、独特の暖かさと美しさを表現した作品を、約40点展示予定。 (7/31~8/5)

(2) げんでんふれあい福井財団イベント

<福井県内の芸術・文化振興活動として以下の事業を実施します。>

①げんでんふれあいコンサート2007 (7/10)

美輪明宏音楽会 <愛>L'AMOUR 於:フェニックスプラザ(福井市) 出演者:美輪明宏他

(チケットは完売しました)

(3) 次世代層等への教育支援活動関連イベント

<次世代層等への環境・エネルギー等に関する教育支援活動として、以下の事業を実施します。>

① "げん丸塾"「夏休み自由研究」アドバイス講座

[夏休み自由研究の進め方等をアドバイスする講座]

対象: げん丸塾生(会員制)於:敦賀原子力館(7/22)

②"げん丸塾"自由研究特別講座

[ひみつをさぐろう!ふしぎなほうしゃ線]

対象: げん丸塾生(会員制)於:敦賀市内

(第2回目 7/31、第3回目8月下旬 参考:1回目 6/30 実施済み)

③教職員向け「環境・エネルギー教育セミナー」

[環境・エネルギー・原子力に関するセミナー (講義・実習・施設見学)]

(特別講演:福井市木田小学校塚本令子先生による「環境・エネルギー教育実践校による取組み事例紹介」)

対象:敦賀市内小・中学校教職員(定員20名) 於:敦賀原子力館(8/1)

④小学生対象「夏休み体験企画」バスツアー

[京都「私のしごと館」&エネルギー実験教室]

対象:一般公募による小学5、6年生(定員40名)

於:私のしごと館(京都府精華・西木津地区)(8/1)

(4) 女性層へのイベント

〈女性層への原子力理解活動として、以下の事業を実施します。〉

①カルチャー教室&ミニ原子力講座

[・パワーヨガ・ソフトヨガ・ボディメイクヨガ教室とミニ原子力講座]

対象:一般公募(定員各70名)

於:敦賀福祉総合センター(あいあいプラザ)(7/20)

以 上